

平成24年度小城市補正予算(9月定例会)資料

・ 小城市一般会計・特別会計・企業会計補正予算総括表	1
・ 小城市一般会計補正予算(第3号)	2
・ 小城市授産場特別会計補正予算(第1号)	3
・ 小城市簡易水道特別会計補正予算(第1号)	4
・ 小城市下水道特別会計補正予算(第1号)	5
・ 小城市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	6
・ 小城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	7
・ 小城市水道事業会計補正予算(第1号)	8
・ 主な事業	9

平成24年度 小城市一般会計・特別会計・企業会計補正予算総括表

◎ 一般会計・特別会計

(単位:千円)

会計区分	補正前の額	補正額	合計	備考
1 一般会計	19,340,731	414,919	19,755,650	
2 特別会計	8,999,089	△ 404,014	8,595,075	
① 授産場特別会計	26,316	0	26,316	
② 簡易水道特別会計	6,946	439	7,385	
③ 下水道特別会計	2,775,322	△ 399,143	2,376,179	
④ 国民健康保険特別会計	5,720,267	△ 11,526	5,708,741	
⑤ 後期高齢者医療特別会計	470,238	6,216	476,454	

◎ 企業会計

(単位:千円)

会計区分	補正前の額	補正額	合計	備考
1 水道事業会計	675,390	△ 80	675,310	

議案第62号 小城市一般会計補正予算(第3号)

平成24年度 第3号補正後予算総額 19,755,650千円

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ414,919千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ19,755,650千円とするものです。

歳入の主なものは、普通交付税及び前年度決算に伴う繰越金や災害復旧事業等に伴う県支出金、分担金及び負担金の増のほか、財政調整のための財政調整基金繰入金の減などによるものです。

歳出の主なものは、公営住宅建設事業、清水地区駐車場整備事業等のほか、雨季に発生した市内各地の災害に伴う農地及び農業用施設災害復旧事業、林業施設災害復旧事業、道路橋りょう災害復旧事業及び河川災害復旧事業などです。

(単位:千円、%)

歳 入					歳 出				
款 別	補正前	補正額	合計	構成比	款 別	補正前	補正額	合計	構成比
市 税	3,844,230		3,844,230	19.5	議 会 費	240,620	△ 10,191	230,429	1.2
地 方 譲 与 税	144,645		144,645	0.7	総 務 費	2,720,540	61,738	2,782,278	14.1
利 子 割 交 付 金	9,678		9,678	0.0	民 生 費	4,956,265	68,958	5,025,223	25.4
配 当 割 交 付 金	5,627		5,627	0.0	衛 生 費	2,251,807	12,878	2,264,685	11.5
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	1,970		1,970	0.0	労 働 費	10,232		10,232	0.1
地 方 消 費 税 交 付 金	363,726		363,726	1.8	農 林 水 産 業 費	960,227	△ 6,723	953,504	4.8
自 動 車 取 得 税 交 付 金	30,922		30,922	0.2	商 工 費	428,434	72,296	500,730	2.5
地 方 特 例 交 付 金	30,567	△ 6,772	23,795	0.1	土 木 費	1,484,899	261,141	1,746,040	8.8
地 方 交 付 税	6,581,000	275,317	6,856,317	34.7	消 防 費	738,629	26,695	765,324	3.9
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	9,400		9,400	0.0	教 育 費	2,796,559	△ 27,514	2,769,045	14.0
分 担 金 及 び 負 担 金	266,263	7,500	273,763	1.4	災 害 復 旧 費	393,654	61,653	455,307	2.3
使 用 料 及 び 手 数 料	195,360		195,360	1.0	公 債 費	2,328,864	△ 106,012	2,222,852	11.3
国 庫 支 出 金	1,792,476	106,985	1,899,461	9.6	諸 支 出 金	1		1	0.0
県 支 出 金	1,148,982	64,624	1,213,606	6.1	予 備 費	30,000		30,000	0.2
財 産 収 入	52,784		52,784	0.3					
寄 附 金	16,512		16,512	0.1					
繰 入 金	1,547,140	△ 278,499	1,268,641	6.4					
繰 越 金	100,000	67,658	167,658	0.8					
諸 収 入	255,549	21,806	277,355	1.4					
市 債	2,943,900	156,300	3,100,200	15.7					
合 計	19,340,731	414,919	19,755,650	100.0	合 計	19,340,731	414,919	19,755,650	100.0

※ 構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

議案第63号 小城市授産場特別会計補正予算(第1号)

平成24年度 第1号補正後予算総額 26,316千円

歳入歳出予算の総額に変更はなく、歳入予算の組替えにより歳入歳出それぞれ26,316千円とする
 ものです。

歳入は、一般会計繰入金の減及び前年度決算に伴う繰越金の増によるものです。

(単位:千円、%)

歳 入					歳 出				
款 別	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比	款 別	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比
財 産 収 入	12,000		12,000	45.6	民 生 費	25,916		25,916	98.5
繰 入 金	13,661	△ 1,428	12,233	46.5	予 備 費	400		400	1.5
繰 越 金	500	1,428	1,928	7.3					
諸 収 入	155		155	0.6					
合 計	26,316	0	26,316	100.0	合 計	26,316	0	26,316	100.0

※ 構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

議案第64号 小城市簡易水道特別会計補正予算(第1号)

平成24年度 第1号補正後予算総額 7,385千円

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ439千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ7,385千円とするものです。

歳入は、一般会計繰入金の減、前年度決算に伴う繰越金の増によるものです。

歳出は、予備費への計上です。

(単位:千円、%)

歳 入					歳 出				
款 別	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比	款 別	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比
分担金及び負担金	58		58	0.8	衛生費	4,201		4,201	56.9
使用料及び手数料	4,144		4,144	56.1	公債費	2,495		2,495	33.8
繰入金	1,642	△ 396	1,246	16.9	予備費	250	439	689	9.3
繰越金	900	835	1,735	23.5					
諸収入	202		202	2.7					
合 計	6,946	439	7,385	100.0	合 計	6,946	439	7,385	100.0

※ 構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

議案第65号 小城市下水道特別会計補正予算(第1号)

平成24年度 第1号補正後予算総額 2,376,179千円

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ399,143千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2,376,179千円とするものです。

歳入は、公共下水道国庫補助金及び一般会計繰入金、基金繰入金、市債の減並びに前年度決算に伴う繰越金の増によるものです。

歳出は、国庫補助金の減による事業費の減によるものです。

(単位:千円、%)

歳 入					歳 出				
款 別	補正前	補正額	合計	構成比	款 別	補正前	補正額	合計	構成比
分担金及び負担金	36,861		36,861	1.6	下水道費	2,133,592	△ 399,143	1,734,449	73.0
使用料及び手数料	135,528		135,528	5.7	集団整備事業費	71,898		71,898	3.0
国庫支出金	833,800	△ 192,800	641,000	27.0	公債費	559,832		559,832	23.6
県支出金	24,999		24,999	1.1	予備費	10,000		10,000	0.4
財産収入	618		618	0.0					
繰入金	826,420	△ 82,608	743,812	31.3					
繰越金	11,000	61,942	72,942	3.1					
諸収入	7,796	323	8,119	0.3					
市債	898,300	△ 186,000	712,300	30.0					
合計	2,775,322	△ 399,143	2,376,179	100.0	合計	2,775,322	△ 399,143	2,376,179	100.0

※ 構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

議案第66号 小城市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

平成24年度 第2号補正後予算総額 5,708,741千円

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ11,526千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ5,708,741千円とするものです。

今回の補正は、前年度決算に伴う繰上充用金を減額する予算を計上しております。

(単位:千円、%)

歳 入					歳 出				
款 別	補正前	補正額	合計	構成比	款 別	補正前	補正額	合計	構成比
国民健康保険税	1,155,141		1,155,141	20.2	総務費	24,014		24,014	0.4
使用料及び手数料	800		800	0.0	保険給付費	3,790,053		3,790,053	66.4
国庫支出金	1,844,612	△ 11,525	1,833,087	32.1	後期高齢者支援金等	553,280		553,280	9.7
療養給付費等交付金	182,750		182,750	3.2	前期高齢者納付金等	661		661	0.0
前期高齢者交付金	1,153,218		1,153,218	20.2	老人保健拠出金	30		30	0.0
県支出金	313,891		313,891	5.5	介護納付金	250,444		250,444	4.4
共同事業交付金	806,486		806,486	14.1	共同事業拠出金	804,458		804,458	14.1
繰入金	256,004		256,004	4.5	保健事業費	27,096		27,096	0.5
繰越金	1	△ 1	0	0.0	公債費	66		66	0.0
諸収入	7,364		7,364	0.1	諸支出金	5,165		5,165	0.1
					予備費	10,000		10,000	0.2
					繰上充用金	255,000	△ 11,526	243,474	4.3
合計	5,720,267	△ 11,526	5,708,741	100.0	合計	5,720,267	△ 11,526	5,708,741	100.0

※ 構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

議案第67号 小城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

平成24年度 第1号補正後予算総額 476,454千円

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6,216千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ476,454千円とするものです。

歳入は、一般会計繰入金の減及び前年度決算に伴う繰越金の増によるものです。

歳出は、佐賀県後期高齢者医療広域連合への過年度分保険料納付金によるものです。

(単位:千円、%)

歳 入					歳 出				
款 別	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比	款 別	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比
後期高齢者医療保険料	323,169		323,169	67.8	総 務 費	1,875		1,875	0.4
使用料及び手数料	200		200	0.0	後期高齢者医療 広域連合納付金	467,862	6,216	474,078	99.5
繰 入 金	146,563	△ 292	146,271	30.7	諸 支 出 金	301		301	0.1
繰 越 金	1	6,508	6,509	1.4	予 備 費	200		200	0.0
諸 収 入	305		305	0.1					
合 計	470,238	6,216	476,454	100.0	合 計	470,238	6,216	476,454	100.0

※ 構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

議案第68号 小城市水道事業会計補正予算(第1号)

平成24年度 第1号補正後予算規模 675,310千円

収益的支出については、人事異動等に伴う職員人件費の減によるものです。

(単位:千円、%)

収 益 的 収 支					資 本 的 収 支				
事 項	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比	事 項	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比
◇水道事業収益	274,489	△ 80	274,409	100.0	◇資本的収入	400,901	0	400,901	100.0
営業収益	265,217		265,217	96.7	出資金	1		1	0.0
営業外収益	9,172	△ 80	9,092	3.3	負担金	1,000		1,000	0.2
特別利益	100		100	0.0	固定資産売却代金	399,900		399,900	99.8
◇水道事業費	274,489	△ 4,041	270,448	100.0	◇資本的支出	374,903	0	374,903	100.0
営業費用	247,376	△ 4,041	243,335	90.0	建設改良費	33,732		33,732	9.0
営業外費用	25,491		25,491	9.4	企業債償還金	41,171		41,171	11.0
予備費	1,622		1,622	0.6	投資有価証券購入費	300,000		300,000	80.0
差 引	0	3,961	3,961		差 引	25,998	0	25,998	

※ 構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

新規事業 既存事業

事務事業名	佐賀広域消防局小城消防署建設事業				政策名	総合計画体系 2 6 1	自然と共生する快適で安全・安心なまち			
担当部課	総務部 総務課				施策名		消防・防災体制の充実			
予算科目	会計 一般	款 9	項 1	目 1	事業 6		9	4	常備消防費	基本事業名
法令根拠	消防組織法、佐賀中部広域連合規約									
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ		<input type="checkbox"/> 単年度繰返		<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度			(平成24年度～平成26年度)		

事務事業の概要(目的、内容等)

【目的】
佐賀県消防広域化推進計画を踏まえ、関係市町及び佐賀県と連携のもと、広域消防の組織再編と併せて常備消防体制の強化及び常備消防施設の更新を図る。

【内容】
佐賀広域消防局小城消防署の経年劣化が著しく狭隘であるため、小城消防署を改築し、その費用の一部を負担する。

(工事の概要[改築案])
○ 消防署 1,700.00㎡、駐輪場 50.00㎡、訓練棟(3棟) 75.00㎡

(小城消防署の現状[平成24年4月1日現在])
○ 竣工年月日:昭和47年4月[経過年数:40年]

【小城消防署建設事業スケジュール(予定)】
佐賀広域消防局予算(建築関係) 小城市予算(用地・負担金関係)
H24年度 設計業務委託、地質調査業務委託等 用地測量設計業務委託、建設工事負担金(通常負担割合)
H25年度 本体工事 建設工事負担金(通常負担割合+特別負担30%)
H26年度 本体工事、解体工事等 建設工事負担金(通常負担割合+特別負担30%)

事業費の推移 (単位:千円)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (計画)	25年度 (計画・目標)	26年度 (計画・目標)	27年度 (計画・目標)
国庫支出金						
県支出金						
地方債						
その他						
一般財源			4,894	88,000	132,000	
事業費	0	0	4,894	88,000	132,000	0

(期間限定事業)		総事業費 (単位:千円)	
全 体 計 画	国庫支出金		
	県支出金		
	地方債		
	その他		
	一般財源		224,894
事業費計			224,894

※「事業費の推移」25年度、26年度欄は、建設工事費概算額(佐賀広域消防局北部消防署500,000千円を参考)に小城市の概算負担額(25年度:4割、26年度:6割)を表示

補正事業費の内訳 (単位:千円)	委託料	負担金、補助及び交付金				合計
	698	4,196				4,894

補正事業費の財源内訳 (単位:千円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	合計
					4,894	4,894

【補正内容】

小城消防署建設事業に伴う設計・地質調査等の負担金と測量設計業務

新規事業 既存事業

事務事業名	青年就農給付金給付事務				政策名	総合計画体系 5 交流と連携による質の高い元気産業のまち 1 農林業の振興 2 担い手等の育成・確保	
担当部課	産業部 農林水産課				施策名		
予算科目	会計 一般	款 6	項 1	目 2	事業 349		農政事務費
法令根拠	新規就農総合支援事業実施要綱						
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ↳ (開始年度 平成24 年度～) ↳ (年度～ 年度)						

事務事業の概要(目的、内容等)

【目的】

農業従事者の高齢化が急速に進む中、持続可能な力強い農業を実現するためには、青年の新規就農者を増加させる必要があり、新規就農するにあたり、技術の習得や所得の確保等が課題となっていることから、就農前後の青年新規就農者に対し給付金を給付することで就農時の負担軽減の一助とし、青年就農者の増大を図る。

【内容】

- ・青年就農給付金(経営開始型)
独立・自営就農者(その他要件有り)に対し、年間150万円給付。(最長5年間)

[参考] 県が行う類似事業

- ・青年就農給付金(準備型) ※県へ直接申請
県の農業大学校等で研修を受ける方(その他要件有り)に年間150万円給付。(最長2年間)

事業費の推移 (単位:千円)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (計画)	25年度 (計画・目標)	26年度 (計画・目標)	27年度 (計画・目標)	総事業費 (単位:千円)
国庫支出金							
県支出金			7,827	7,827	7,827	7,827	県支出金
地方債							地方債
その他							その他
一般財源							一般財源
事業費	0	0	7,827	7,827	7,827	7,827	事業費計 0

補正事業費の内訳 (単位:千円)	旅費	需用費	役務費	負担金、補助及び交付金	合計
	17	240	70	7,500	7,827

補正事業費の財源内訳 (単位:千円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	合計
		7,827				7,827

【補正内容】

24年度交付対象青年就農者5人に対し、年間150万円の給付。

新規事業 既存事業

事務事業名	林業施設災害復旧事業					政策名	総合計画体系 5 交流と連携による質の高い元気産業のまち 1 農林業の振興 7 森林の保全・育成と総合的利用		
担当部課	産業部 農林水産課					施策名			
予算科目	会計 一般	款 1	項 2	目 2	事業 2	3		6	林業施設災害復旧費
法令根拠	農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律								
事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ↳ (開始年度 年度～) ↳ (年度～ 年度)								

事務事業の概要(目的、内容等)

【目的】
7月13日～14日にかけての梅雨前線豪雨により被災した林道を復旧し、林道機能の回復を図る。

【内容】
被災した林道の法面、路肩を原形に復旧する。

- ・応急工事:3箇所
- ・林道天山線:法面崩壊 L=20m
- ・林道江里山線:路肩崩壊 L=20m

補助率:天山線(奥地林道)65%
江里山線(その他林道)50%

事業費の推移 (単位:千円)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (計画)	25年度 (計画・目標)	26年度 (計画・目標)	27年度 (計画・目標)
国庫支出金						
県支出金			5,620			
地方債						
その他						
一般財源			7,733			
事業費	0	0	13,353	0	0	0

(期間限定事業) 全体計画	総事業費 (単位:千円)	
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	
	事業費計	0

※「事業費の推移」は、事業実施年度ベースで区分(繰越等の予算分は、事業実施年度に表示)

【例:24年度欄は、予備費から充当した額を含めた24年度執行予定分の表示】

補正事業費の内訳 (単位:千円)	工事請負費						合計
	9,312						9,312

補正事業費の財源内訳 (単位:千円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	合計
		5,620			3,692	9,312

【補正内容】

応急工事を除く復旧費

- ・林道天山線:法面崩壊 L=20m
- ・林道江里山線:路肩崩壊 L=20m

新規事業 既存事業

事務事業名	農地及び農業用施設災害復旧事業				政策名	総合計画体系 5 交流と連携による質の高い元気産業のまち 1 農林業の振興 1 農業生産基盤の充実			
担当部課	産業部 農村整備課				施策名				
予算科目	会計 一般	款 1	項 2	目 1	事業 2		3	5	農地及び農業用施設 災害復旧費
法令根拠	農林水産施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律								
事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ		<input type="checkbox"/> 単年度繰返		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度				
			↳ (開始年度		年度～)		↳ (年度～		年度)

事務事業の概要(目的、内容等)

【目的】
7月13日～16日にかけての梅雨前線豪雨により被災した農地・農業用施設の復旧を行い、農地・農業用施設の維持と農業経営の安定を図る。

【内容】
被災した農地(田、畑)及び農業用施設(用排水路、ため池、頭首工、揚水施設、農道、橋梁)を原形に復旧する。

- ・応急工事 道路 22箇所(25工区)、水路 14箇所(14工区)、溜柵 3箇所(3工区)、ため池 1箇所(1工区)
- ・小災害として市単独復旧 道路 5箇所、水路 32箇所(42工区)
- ・補助対象として申請復旧 農地 10箇所(21工区)、施設(道路、水路、ため池) 9箇所(12工区)
(補助率:農地 50%、施設 65%)

事業費の推移 (単位:千円)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (計画)	25年度 (計画・目標)	26年度 (計画・目標)	27年度 (計画・目標)	総事業費 (単位:千円)
	国庫支出金						
県支出金			17,250				県支出金
地方債							地方債
その他			7,500				その他
一般財源			29,230				一般財源
事業費	0	0	53,980	0	0	0	事業費計

※「事業費の推移」は、事業実施年度ベースで区分(繰越等の予算分は、事業実施年度に表示)

【例:24年度欄は、予備費から充当した額を含めた24年度執行予定分の表示】

補正事業費の内訳 (単位:千円)	旅費	需用費	役務費	使用料及び賃借料	工事請負費	合計
	5	50	21	3	38,260	38,339

補正事業費の財源内訳 (単位:千円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	合計
		17,250		7,500	13,589	38,339

【補正内容】

応急工事を除く復旧費

- ・小災害として市単独復旧 道路 5箇所、水路 32箇所(42工区)
- ・補助対象として申請復旧 農地 10箇所(21工区)、施設(道路、水路、ため池) 9箇所(12工区)

新規事業 既存事業

事務事業名	道路橋りょう災害復旧事業				政策名	総合計画体系 1 県央に光る交流拠点のまち 4 道路・交通網の整備 3 市道の整備		
担当部課	建設部 建設課				施策名			
予算科目	会計 一般	款 1	項 3	目 14	事業 18		道路橋りょう災害復旧事業	基本事業名
法令根拠	公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法 道路法							
事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ↳ (開始年度 年度～) ↳ (年度～ 年度)							

事務事業の概要(目的、内容等)

【目的】
7月13日～16日にかけての梅雨前線豪雨により被災した市道を復旧し、道路の安全性を確保する。

【内容】
被災した市道を原形に復旧する。

- ・応急工事 3箇所
- ・小災害として市単独復旧 寒気支線1号線(L=10.0m)他18箇所
- ・寺浦・荒谷線 L=15.0m(補助率:66.7%)

事業費の推移 (単位:千円)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (計画)	25年度 (計画・目標)	26年度 (計画・目標)	27年度 (計画・目標)	総事業費 (単位:千円)
国庫支出金							
県支出金			3,335				県支出金
地方債							地方債
その他							その他
一般財源			7,158				一般財源
事業費	0	0	10,493	0	0	0	事業費計 0

※「事業費の推移」は、事業実施年度ベースで区分(繰越等の予算分は、事業実施年度に表示)

【例:24年度欄は、予備費から充当した額を含めた24年度執行予定分の表示】

補正事業費の内訳 (単位:千円)	工事請負費						合計
	5,852						5,852

補正事業費の財源内訳 (単位:千円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	合計
		3,335			2,517	5,852

【補正内容】

応急工事、小災害12箇所分を除く復旧費
 ・小災害として市単独復旧 寒気支線1号線(L=10.0m)他6箇所
 ・寺浦・荒谷線 L=15.0m

新規事業 既存事業

事務事業名	河川災害復旧事業				政策名	総合計画体系 2 自然と共生する快適で安全・安心なまち 6 消防・防災体制の充実 4 治山・治水対策の推進	
担当部課	建設部 建設課				施策名		
予算科目	会計 一般	款 1	項 3	目 2	事業 961		基本事業名
法令根拠	河川法 小城市法定外公共物の管理に関する条例 河川法 担法 公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法						
事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ↳ (開始年度 年度～) ↳ (年度～ 年度)						

事務事業の概要(目的、内容等)

【目的】
7月の梅雨前線豪雨により被災した河川を復旧し、河川の安全性確保および河川環境を保全する。

【内容】
被災した河川を原形に復旧する。

- ・小災害工事 3箇所
- ・小規模(単独) 3箇所(滝川(2工区) L=10.0m、寺浦川 L=18.0m、寒気川 L=8.0m)
- ・補助(補助率:66.7%)
滝川(1工区) L=11.0m 山神川 L=8.0m

事業費の推移 (単位:千円)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (計画)	25年度 (計画・目標)	26年度 (計画・目標)	27年度 (計画・目標)	総事業費 (単位:千円)
国庫支出金							
県支出金			2,868				県支出金
地方債							地方債
その他							その他
一般財源			5,468				一般財源
事業費	0	0	8,336	0	0	0	事業費計 0

補正事業費の内訳 (単位:千円)	工事請負費						合計
	7,800						7,800

補正事業費の財源内訳 (単位:千円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	合計
		2,868			4,932	7,800

【補正内容】
小災害工事を除く、被災規模が比較的大きい4河川の復旧費

- ・滝川 L=21.0m
- ・山神川 L=8.0m
- ・寺浦川 L=18.0m
- ・寒気川 L=8.0m